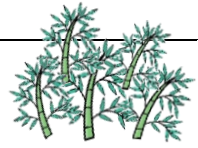


群竹

令和3年6月4日

【発行者】

佐野市立田沼東中学校長 松島 繁夫



◇田沼東中学校「わたしのクラスのいじめ0宣言！」^(ゼロ)

5月31(月)の全校朝会は「いじめ0宣言」、生活委員会が中心となり、各クラスで話し合い決定した「わたしのクラスのいじめ0宣言！」をZoomにより発表し合いました。



各クラスの「いじめ0宣言」を全校生徒で共有することを通して、常に宣言を意識しながら行動し、いじめのない田沼東中をめざしてほしいと願っています。

★各学級の「わたしのクラスのいじめ0宣言！」を紹介します。

1年1組 自分の言動に気をつけ、あたたかいクラスにします。

1年2組 クラス全員が楽しく安全に過ごせるように相手の気持ちを考えて発言や行動をします。

1年3組 差別、仲間割れが起こらないように、互いが思いやりの心をもち平等に接します。

1年4組 みんなが笑顔になれるように相手のことを考えて優しい言葉を使います。

2年1組 みんなが笑顔でいられるように相手のことを考えて行動します。“明るいあいさつ・温かい言葉”

2年2組 一人一人の意見を尊重し、みんなで助け合います。

2年3組 自分の言動に責任をもち、相手の立場になって考えます。

3学1組 個性を認め合い、笑顔いっぱいの居場所を作ります。

3学2組 「自分がされたら」と考えて他者と接し、相手の良い面を見つけて尊重していきます。

3学3組 友達と助け合ったり言動に気を付けたりして過ごしやすい空間をつくります。

3学4組 思いやりの心をもち、相手のことを考えて行動します。

むつみ1組 「ごめんね」を言うような場面にならないように、あたたかい言葉や態度をとります。

むつみ2組 相手を思いやり、優しい言葉で話をします。

また、全学級の発表の後に生活委員会委員長の〇〇さんから、次のような発表がありました。(以下、要旨)

- ・いじめを防ぐためには、相手の気持ちを考えることが大切で、自分の思いだけで言葉や気持ちを伝えるのではなく、相手の立場や気持ちを考えて伝える必要があります。



- ・各クラスで真剣に話し合って決定した宣言は、いじめをなくすための大切な言葉がたくさん入っているので、ぜひ、決めただけで終わらせず、実行できるようにしていきましょう。
- ・いじめがない学校は、私たち全員が安全で楽しい学校生活を送れる学校、つまり「明日が待たれる学校」です。私たち全員でこの田沼東中学校をいじめゼロの学校にしていきましょう。

◇第1回学校評議員会

第1回の学校評議員会が5月28日(金)に開かれました。

学校評議員会は地域や社会に開かれた学校づくりを一層推進することをねらいとし、地域代表の皆様、学識経験者の皆様に学校評議員として委嘱し、年間2回の学校評議員会や各学校行事*にお招きして、ご意見等をいただいているものです。

※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、今年度は各種学校行事への招待は見合わせております。

今年度本校では、5名の方に学校評議員をお願いしました。



★第1回学校評議委員会の主な議題

- ・令和3年度の田沼東中学校経営方針について
- ・学校教育活動の状況について（学習指導、生徒指導）
- ・学校研究課題について

★学校評議員の皆様をご紹介します

〇〇 〇〇 様 (吉水町) 〇〇 〇〇 様 (吉水町) 〇〇 〇〇 様 (吉水町)
 〇〇 〇〇 様 (多田町) 〇〇 〇〇 様 (栃本町)
 今年度、よろしく申し上げます。

◇新体力テスト実施

6月2日(水)、新体力テストが実施されました。既に保健体育の授業で実施済の20mシャトルランを除く7種目(反復横跳び、立ち幅跳び、長座体前屈、上体起こし、握力、50m走、ハンドボール投げ)に全生徒が挑戦しました。



昨年度は、5月末までの一斉臨時休校、さらには年末からの部活動休止等の影響から、生徒の体力低下が懸念されました。今回のテスト結果が明らかになるのは少し先ですが、本校生徒の体力の状況を把握しながら、感染拡大防止と安全を第一に体力回復を図っていく考えです。